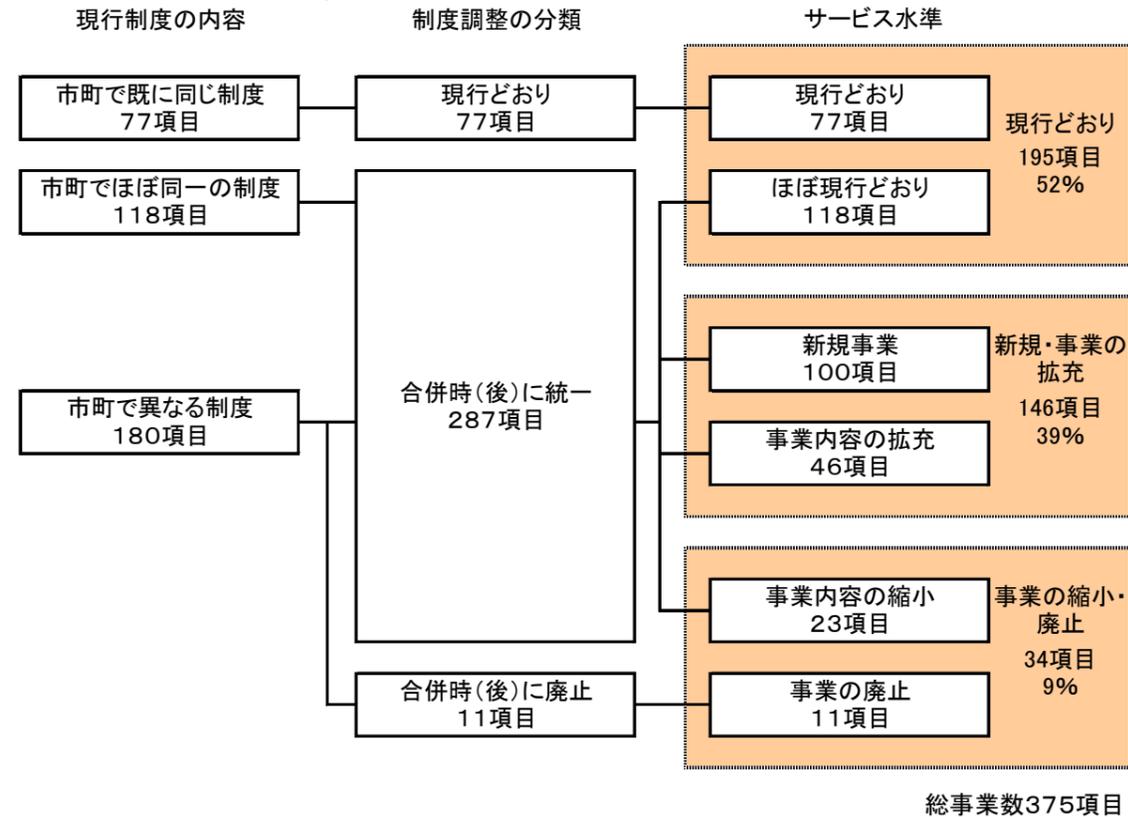


各種事務事業の調整結果について

1 方針

原則として、先行合併における協議結果を尊重するものとする。

2 制度調整結果の概要(長岡市民への行政サービスは現行どおり)



3 主な行政サービスの調整方針

現行どおり

- 項番279 四季のまつり
これまでの取組みの経緯や地域の特色を尊重し継承する。
- 項番341 道路除雪の出動基準
「積雪10cm以上」を一律の除雪出動基準とし、全市早朝除雪を基本とする。なお、日中・深夜除雪については、地域の実情に応じて実施する。

ほぼ現行どおり

- 項番108 予防接種
予防接種の一部の接種方式について、集団接種から個別接種へ移行する。
- 項番238 スポーツ振興報奨金
全国大会出場者(小・中学生を除く。)に対して支給する奨励金額について、現行の1人 20,000円から、国内大会 5,000円、国際大会 50,000円に変更する。

新規事業

- 項番44 福祉バス運行事業(合併時に統一)
一般の交通機関を利用することが困難な心身障害者(児)5人以上の団体に対し、リフト付き福祉バス(ほほえみ号)を運行し、積極的な社会参加の促進を図る。
- 項番111 不妊治療費助成事業(合併時に統一)
新潟県の不妊治療費助成事業の対象とならない夫婦に対して、不妊治療にかかる費用の一部を助成し、経済的、精神的負担の軽減を図る。

事業内容の拡充

- 項番337 すまいの耐震改修等助成制度(合併時に統一)
現行の耐震診断にかかる経費の助成に加え、耐震改修や融雪装置設置併用耐震改修、シェルター補強などの改修に要した工事費及び設計監理費に対しても助成を行う。
- 項番342 歩道除雪の出動(合併時に統一)
現行の出動基準の積雪20cmから10cm以上とし、全市早朝除雪を基本とする。

事業内容の縮小

- 項番114 乳幼児歯科保健(フッ素塗布)(合併時に統一)
現行の1歳から4歳6か月までの間の5回実施から、3回実施へ移行する。
- 項番177 各種大会等出場者助成金(合併時に統一)
現行の中越地区大会以上の出場校への補助から、全国大会、北信越大会等への出場者の保護者への補助に移行する。

事業の廃止

- ◎ 他の制度の活用等による廃止
人間ドック等の補助、心身障害者福祉資金の貸与など8事業
- ◎ 先行合併の調整結果に基づく廃止
 - ・心身障害者扶養共済掛金助成事業・・・平成23年度を目途に廃止する。
 - ・子育て支援事業(おむつ券支給)・・・平成22年度で廃止する。
 - ・新入学児童お祝い品贈呈・・・合併時に廃止する。

地域固有業務

- ふるさと友好都市との交流(東京都狛江市)
- まつり等に関するもの(川口まつり、雪洞火ぼたる祭、観光協会補助金)
- 福祉に関するもの(敬老会、長寿祝い)
- 行政事務委託
- 学校給食地産地消推進事業
- スクールバス運行事業
- 除雪体制、消雪パイプに係る施策
- 同報系防災無線の活用